

俺の現場！

(株)鈴木商館 岩手事業所新築工事

皆さんの現場のこだわりや、プライドを持って働く姿を紹介するこのコーナー。
今号では、現在24歳で、多田工務店では最年少だという
菅原涼太さんにお話を伺いました！

盛岡 職長

S・R さん

(株)鈴木商館 岩手事業所新築工事

場所 岩手県北上市

人数 多田工務店約 10 名 (全体で約 50 名)



初めての「職長」

2017 年 2 月に入社してから、さまざまな現場に関わらせていただきましたが、職長として工事に携わったのは今回が初めてでした。今までは指示を受けて作業する側だったため、自分が指示をする立場に立って、その難しさを知りました。柱回りの型枠の取り付けに関してなど、聞かれてとっさには答えられない質問をされる場面も。親分である K (K) さんも同じ現場にいたので、自分でできることはなるべく自分で取り組みつつ、わからないことは聞き、助けてもらいながら作業を進めました。

特に学びになった点

工期が短かったため、効率の良い人員配置をするにはどうすれば良いか、何から優先的に着手すべきなのかを考えることが最も難しく感じた部分でした。作業に携わる人が日々入れ替わるため、継続作業をしてもらうのか、新たな作業をしてもらうのかという判断や采配は特に勉強になりました。

工夫したこと

熱中症対策と掃除です。熱中症にならないように皆の顔をしっかりと見て、「休むぞ」と声をかけたり、現場内が散らからないよう、ごみをこまめに拾ったり、木の端材やベニヤ板が落ちていけば拾って片付けたりしました。



今後の目標

先輩方のように、今後自分より歳下の社員が入社したときに、わかりやすく教えられるようになりたいと思います。



若手

社員

TK plus

Vol.11 2021.8.25発行

奮闘記

大槌

J・M さん

ホテル業界から転身した異色の経歴を持つ J さんに、入社きっかけから現在頑張っていること、今後の目標までを伺いました！

ホテルマンからの転職

前職では、ホテルで宴会の準備や食事の提供などが主な仕事でした。2019 年 12 月に多田工務店へ入社後は、現場で足場を建てる仕事をしています。やはり、全く違う業界からの転職には勇気が要りましたが、多田工務店で働く知人と話すうちに、次第に不安はなくなりました。

現在、最も苦労していること

「自分で考えて行動に移す」ということです。次に何の材料が必要か、その次の工程は何かがわからなければいけないことなので、入社当初は毎日大変でした。次に何をしたいかわからなくなり、親方に「次何すればいいですか？」と聞きに行くことも多々ありました。今では業務の全体像が以前よりわかってきたため、聞く回数は半分に減りましたが、まだまだ勉強中です。



成長を感じる部分

段取りを任せられるようになったことです。以前は指示を受けてものを運ぶことが多かったのですが、必要な材料を必要な数量だけクレーンで振る作業などを任せてもらえるようになり、右も左もわからなかった入社当初の自分と比べて、成長を感じています。

今後の目標

もう少し仕事を覚えて、任せてもらえる業務を増やすこと。前職は屋内での仕事だった分、夏の暑さで心が折れそうになることもあります。趣味でやっている野球も活かして体力をつけつつ、指示を受ける前に行動できるように成長したいと思います。

今だから話せる!

第2弾!

大失敗エピソード



仕事をしていれば、大なり小なり失敗は付きもの。
今号では、誰しもが一度はやってしまいそうな失敗談を3名に伺いました。
これを読み、アドバイスを今後に活かしましょう!

私の大失敗エピソードは……

2011年頃のこと。大ノコでベニヤを切る際、寸法が測りやすいため、つい楽をしようと安全カバーをせずに使用し、手を切断しそうになったことがあります。ヒヤリとしたこの1件があった後は、カバーを必ずするようになりました。

皆さんへのアドバイスを一言!

現場で定められているルールは理由があって決められているものなので、付属品などを外さず、ルールを遵守して怪我のない仕事をしましょう。



盛岡

O・Hさん

皆さんへのアドバイスを一言!

失敗やミスはないに越したことはありません。しかし、大なり小なりミスは誰しも起こしてしまうものなので、「慌てないようにしよう」と心構えをしておくことが大切です。また、「失敗は成功の母」というように、一度経験した失敗であれば、次は少し落ち着いて対処できるはずなので、落ち込まずに頑張りましょう。



盛岡

N・Tさん

私の大失敗エピソードは……

2008年頃、私がまだ31歳くらいだったときのことで。東京都のマンションの1階の新築工事で、スラブ(天井)の作業中に2mの鋼管の端に乗った瞬間、鋼管が4mくらい下まで落下し、自分も落ちかけたことがあります。両手両足で足場に掴まり、なんとか落ちずに済みました。ふと下を見ると、落ちたところのそばに水筒が置いてあることに気づき、心底ヒヤッとしました。もしも人が立っていたり通りかかっていたら、大怪我を負わせていたかもしれません。そのときは大事にならずに済み、幸運だったと思います。

皆さんへのアドバイスを一言!

足元や周囲は常に確認しておかないといけません。また、安易に鋼管の上には上がらず、足場の上で安全な作業を心がけましょう。



遠野

T・Mさん

技能実習生に突撃!

一問一答インタビュー!

ベトナム出身の C さんに、
日本で働いたり生活したりしてみての感想や、
休日の過ごし方などを伺いました。



技能実習生

Cさん

Q1.
技能実習生の
人数は?

20人です。

Q2.
出身国は?

カンボジア、ベトナム、フィリピン
の3か国です。

Q3.
仕事内容は?

解体や枠の組み立て、整理整頓などの業務が主です。

Q4.
多田工務店での勤務年数は?

私は5年目ですが、2年目や3年目の人もいます。

Q5.
仕事は
どうですか?

楽しいです。毎日勉強ですが、先輩は皆優しく教えてくれます。

Q6.
どうして日本に?

日本は豊かな国で、技術も高いので、学びたいと思ったからです。また、ベトナムに大学生の妹がいるので、家族のためにも頑張りたいからです。

Q7.
日本語は
難しいですか?

ベトナムで5か月も日本語を勉強してから来ましたが、とても難しいです。

Q8.
日本の生活はどうですか?

良いです。物価が高いのは大変ですが、人は皆親切で、生活していて楽しいです。今はコロナで出かけていませんが、昔は皆で盛岡へショッピングに行ったこともあります。

Q9
仕事のあとは
何をしていますか?

サッカーをしています。

Q10
休みの日は
何をしていますか?

疲れているので、寝ていることが多いです。他には、部屋の掃除をしたり、料理をしたりします。日曜日は会社の食堂が閉まっているので、焼き肉や故郷のベトナム料理を作って食べます。

Q11
好きなアニメや
漫画やテレビは?

ニュースです(笑)

Q12
これからの目標は?

日本語をもっと勉強して、仕事を頑張って貯金して、いつかベトナム帰って仕事をしたいです。まずは、12月に受ける日本語能力検定N2級に合格したいです。

